

燃焼器具は空気(酸素)が不足したまま使用していると不完全燃焼を起こし、CO(一酸化炭素)が発生します。COは毒性がとても強く少し吸い込んだだけでも頭痛・吐き気などがし、気がついた時には動けず死にいたる危険性があります。



**CO中毒は大変危険です**

**換気をしない長時間の使用**

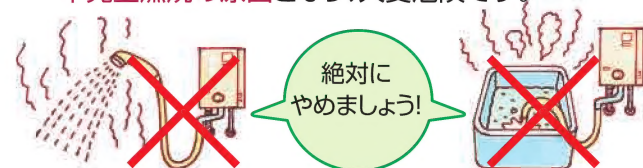
●ストーブ、ガスファンヒーターは1時間に1～2回、窓を開けて換気してください。

ガスを使う時は、夏場のクーラーを使う時も換気が必要です!



**瞬間湯沸器の危ない使い方**

●お風呂のお湯張り、シャワーなどの長時間使用は不完全燃焼の原因となり、大変危険です。



**風呂がまと換気扇の同時使用**

●屋内に排気筒のある風呂がまは、台所や脱衣場の換気扇を同時に使用しないでください。

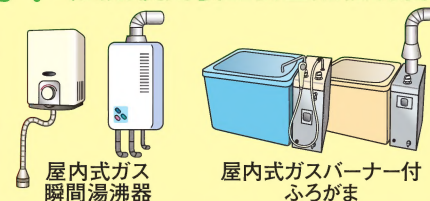


排気筒から排気ガスが室内に入りCO中毒を起こします!

**お知らせ**

**「安全制度」をご存知ですか! (長期使用製品安全点検制度)**

平成21年4月から製造・輸入する「**特定保守製品**」に点検制度が設けられました。特定保守製品を購入した場合は、「**所有者登録**」をしましょう。



平成21年4月より前に製造された製品は法定点検の対象外ですが、お客様からのご依頼があれば法定点検に準じた点検を実施しています。点検費用は有料です。器具メーカーにご相談ください。

**ガス器具の点検・修理の連絡先 (記入欄)**

※点検・修理の連絡先は、あらかじめ取扱説明書や器具メーカーのホームページ等で確認してください。

品名・器具名	メーカー名	購入年月	点検・修理の連絡先
①			☎
②			☎
③			☎
④			☎

**LPガス緊急時の連絡先**

**LPガス販売店名**

連絡先:

電話:

緊急時の連絡先は24時間無料に対応しています。

**LPガス保安ガイド**

**活用版**

**安全・安心に  
お使いいただくために**

**P1** ガス臭いと感じたら

**P2** 地震・火災・洪水が起きたら

**P2** ガスが突然止まったら

**P3** 消費者の皆さまに行ってほしい安全管理は

**P5** LPガスの保安業務について

**P6** 安全のチェックポイントはここ

**P7** CO中毒は大変危険です

**P7** お知らせ  
(「安全制度」をご存知ですか!)

LPガス安全委員会 / 経済産業省

<http://www.lpg.or.jp/>

外国語版(英語・ポルトガル語・中国語・韓国語・スペイン語)もホームページでご覧いただけます。

LPガス安全委員会ホームページでも詳しい情報をご覧いただけます。<http://www.lpg.or.jp/>

LPガス安全委員会  
2014.3



## ガス臭いと感じたら

### 火気は絶対使用しないで

- 着火源となる裸火、換気扇、電灯などのスイッチにも絶対手を触れないでください。
- 電気のスイッチは切る時にも火花がでます。切ることもしないでください。



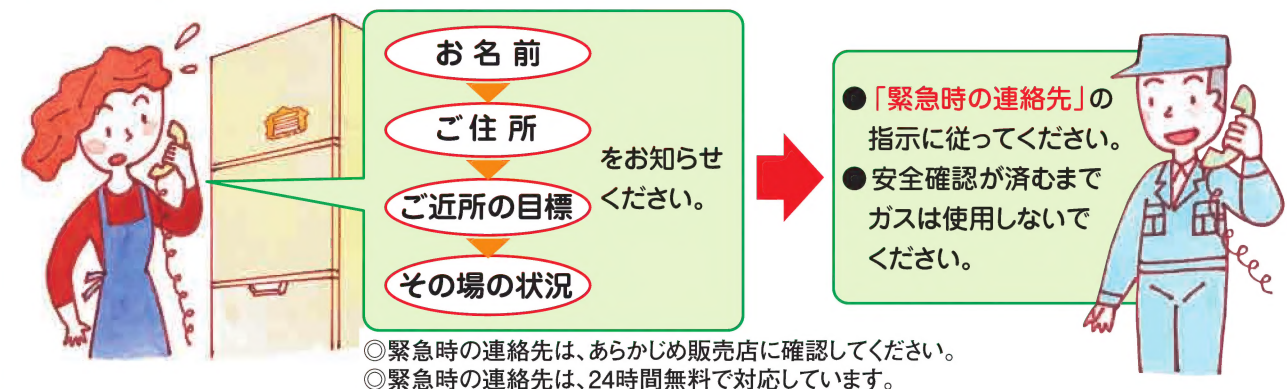
### ガスを外に追い出して

- 戸や窓を大きく開けてください。
- すべてのガスの元栓、器具栓を閉めてください。
- 容器バルブは必ず閉めてください。



### ガス漏れの状況をすぐ連絡

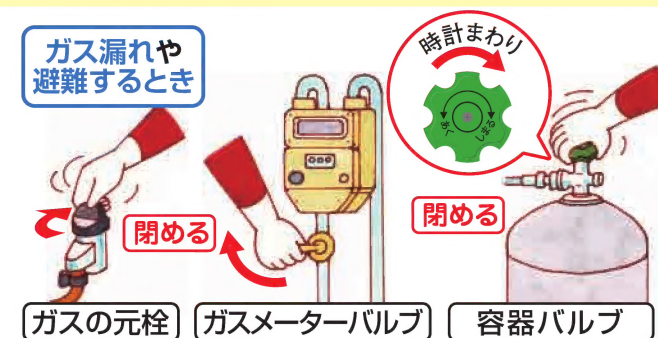
- すぐに「緊急時の連絡先」に連絡してください。



◎緊急時の連絡先は、あらかじめ販売店に確認してください。  
◎緊急時の連絡先は、24時間無料で対応しています。

## 地震・火災・災害が起きたら

- ガス漏れやガスの臭いがするときは、ガスの使用をやめて、器具栓、ガスの元栓、ガスメーターバルブおよび容器バルブをすべて閉めて、LPガス販売店か緊急時の連絡先に連絡してください。
  - 避難するときは、器具栓、ガスの元栓、ガスメーターバルブおよび容器バルブをすべて閉めてください。
- ※家屋等に被害が発生した地域では、ガス漏れや容器の点検を順次行いますので、点検の際にはご協力をお願い申し上げます。



### チェック ガスが突然止まったら（ガスを再開するときの安全確認）

- ✓ガス漏れやガス臭いときは、ガスを使用せず、LPガス販売店か緊急時の連絡先に連絡してください。
  - ✓ガス器具が損傷していたときには、ガスを使用せず器具メーカーに修理を依頼してください。
  - ✓ガスがしゃ断された場合は、ガスメーターの表示を確認し復帰を行ってください。
- ※「圧力が低下した時」や「大量漏えい」のしゃ断表示の場合は、LPガス販売店か緊急時の連絡先に連絡してください。

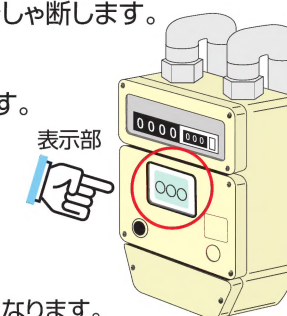
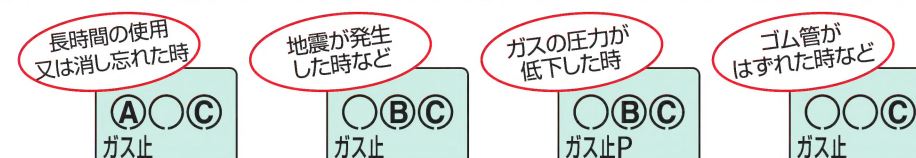
### ガスメーター（マイコンメーター）の機能と表示

#### ■ガスしゃ断の機能

- 長い時間ガスを使用したときやガス器具の消し忘れのとき、自動的にガスをしゃ断します。
- ガス使用中に強い地震（震度5相当以上）が起きたとき、自動的にガスをしゃ断します。ガスを使用していないときは、ガスをしゃ断しない機能になっています。
- 配管の折損やゴム管がはずれたときなど、大量のガスが流れたとき、自動的にガスをしゃ断します。

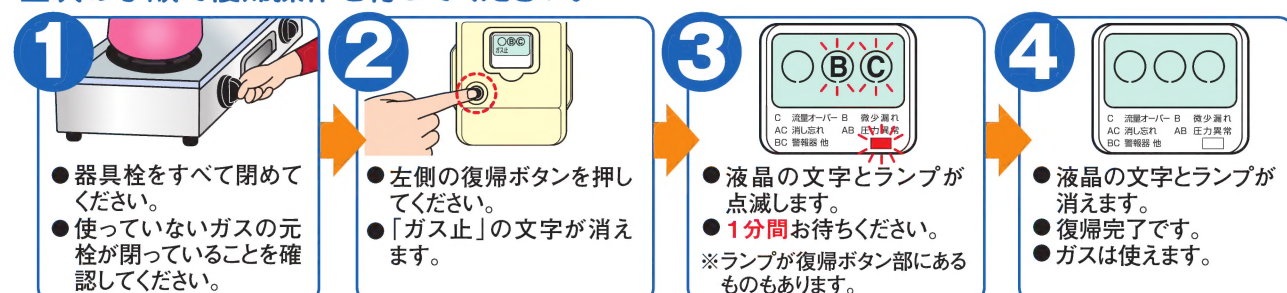
#### ■ガスしゃ断時の表示

- ガスの流れや圧力などに異常があると、自動的にガスをしゃ断し、原因が表示されます。



### ガスメーターの復帰方法

#### ■次の手順で復帰操作を行ってください。



※復帰操作をしても復帰しない場合（再び「ガス止」表示が出る）は、復帰操作を繰り返さずLPガス販売店の点検を受けてください。



## 消費者の皆さまに行ってほしい安全管理は

- ガスメーターの出口からガス器具までは **消費設備** と呼ばれ、法律上の管理責任は消費者の皆さまにあります。
- 4年以内に1回、法律に基づき認定を受けた保安機関 が皆さまのご家庭に伺い、消費設備の調査を行います。日常の点検・維持管理はLPガスを使っている 皆さまで行ってください。



## 使っている皆さまが行う安全管理

◎不明の点やお困りの ことがありましたら、販売店へお気軽にご相談ください。



## LPガスの保安業務について

LPガスを安全にお使いいただくために、法律に基づき定期的に周知や消費者宅の点検・調査の保安業務を行います。認定を受けた保安機関に販売店が委託している場合があります。保安機関が訪ねた時にご協力をお願いいたします。

**チェック** **✓ 供給開始時点検・調査**  
●ガス器具も含めたLPガス設備全体の点検・調査を行います。

供給開始時に行います。

**チェック** **✓ 容器交換時等供給設備点検**  
●容器の転倒防止の確認など、容器周りの点検を行います。

容器の交換時に（または月1回以上）行います。

**チェック** **✓ 定期供給設備点検**  
●ガス漏れの有無など、調整器からガスメーターの供給設備の点検を行います。

4年以内に1回行います。

**チェック** **✓ 定期消費設備調査**  
●ガス器具、給排気、ホース、配管などの消費設備の調査を行います。

4年以内に1回行います。

**チェック** **✓ 周知**  
●使用上の注意点や事故を起さないための情報などを定期的に文書でお知らせします。

年1回（または2年1回）に行います。

**チェック** **✓ 緊急時連絡と緊急時対応**  
●ガス漏れなどの時、すみやかに対応します。

緊急時の連絡先は夜間・休日も対応

緊急時は30分以内に無料対応

◎「保安業務」は無料で行います。「消費設備」の修理や改善が必要なときは有料となります。

## 安全チェックのポイントはここ

**チェック** **✗ 使っていないガスの元栓は**

つまみは「閉」になっているか。

元栓のゴムキャップがついているか。

※つまみを間違っあけてしまわないようガス栓カバーをつけておきましょう。

**チェック** **✗ ゴムホース（ゴム管）は**

焼けこげやひび割れができていないか。

元栓の赤い線まで差し込まれているか。

ホースバンドでしっかり止まっているか。

**チェック** **✗ 小型湯沸器の給排気は**

換気扇を回すか、窓を開けて換気をしているか。

**チェック** **✗ 室内に排気筒のある風呂がまの給排気は**

CF式風呂がまをご使用の皆さまへ

排気筒の先端は屋外に出ているか。

排気筒からの逆流がないことを確認しているか。

鳥の巣が排気を妨げているか。

給気口がふさがっていないか。

**チェック** **✗ 屋外から給排気する燃焼器具は**

FF式ストーブをご使用の皆さまへ

排気ガス

排気筒がはずれていないか。

排気口がふさがっていないか。

排気筒の先端が屋外に出ているか。

**チェック** **✗ CO警報器はガス警報器は**

掃除機などの使用後は、必ず電源が元通りになっているか。

コンセントが抜けていないか。

※警報器の交換期限は5年です。

### 埋設管の事故防止のために

埋設管近くで庭木の植え付けや工事をされる時は、安全に作業をしていただくために、LPガス販売店にご連絡ください。